

■タイトル

～きょうだいの声からホントウの今が聞こえる～

「第3回 リアルボイス TODOKERU 発表会 & SHIRITAI 勉強会
& 学生福祉国会 in 岡山」。

■会場：岡山県 天神山文化プラザ（岡山市北区天神町 8-54）

■開催予定日時：※ 受付開始及び開場時刻等はチラシやホームページにてご確認ください

2022年10月29日(土)

- | | | | |
|----|-------------|---------------------|------------|
| A. | 11:00～12:00 | リアルボイス TODOKERU 発表会 | (両日開催) |
| B. | 12:45～16:45 | SHIRITAI 勉強会①.②.③ | (10月29日のみ) |
| C. | 10:00～16:00 | 福祉コンシェルジュ 相談ブース | (10月29日のみ) |

2022年10月30日(日)

- | | | | |
|----|-------------|---------------------|------------|
| A. | 11:00～12:00 | リアルボイス TODOKERU 発表会 | (両日開催) |
| D. | 13:00～16:00 | 学生福祉国会 | (10月30日のみ) |

■開催場所：岡山県 天神山文化プラザ 大ホール・第一会議室・第二会議室

■参加費：

- | | | | |
|----|-------------|---------------------|------------|
| A. | 11:00～12:00 | リアルボイス TODOKERU 発表会 | 観覧料 500 円 |
| B. | 12:45～16:45 | SHIRITAI 勉強会 ①.②.③ | 受講料各 500 円 |
| C. | 10:00～16:00 | 福祉コンシェルジュ 相談ブース | 無料 |
| D. | 13:00～16:00 | 学生福祉国会 | 観覧料 500 円 |

※ A / B / D に関してはすべてYouTube配信を行います 料金各 500 円

※ 発表会・勉強会・学生福祉国会は全て予約が必要

※ 参加学生・ボランティアは無料

(ボランティア参加の学生の方はすべての企画に参加可能)

■内容：

A.第3回リアルボイス TODOKERU 発表会（約60分）（29日・30日両日開催）

障害者を兄弟姉妹にもつ「きょうだい」達の思いを集め、岡山の演劇人がその「きょうだい」達を演じ、障害者を取り囲む今を「きょうだい」の立場から演劇という表現方法を用いて発信します。
※体験談は2022年新作。29・30日とも同じ内容です。

B.SHIRITAI 勉強会（各60～90分）（29日のみ開催）

「きょうだい」たちだけでなく多くの社会とのコミュニケーションで悩んでいる方々に向けての勉強会。体験型・対話型等今回は3種類を予定しています。

①体験型WS「ユニーク・インプロ・ワークショップ」小松原 修氏

岡山で発達障害を見守る方々のためにインプロ(即興演劇)のメソッドを使用して社会とのコミュニケーションの考え方を体験できるレクチャーとワークショップ。
今までの視点が劇的に変わります。

②対話型勉強会「津山地域おこしきょうだいとしての座談会」鈴木 康正氏

養蜂場を運営する傍ら、津山の地域おこしのためにホルモンうどん研究会を運営。
自身も「きょうだい」の立場としてその生い立ちから今思うことをお伺いする座談会。

- ③「あいサポート運動について」岡山県社会福祉会 障害者権利擁護委員会 運営委員 佐藤 伸隆氏
障害を理解し、支援する方法を知ることができる講座。岡山県障害福祉課による無料講座です。
※この講座に関しては対面のみ開催です。

C.福祉コンシェルジュ（10:00～16:00）（29日のみ開催）

福祉専門職・福祉関係者による福祉の無料総合相談ブースを開設。
どなたでもご相談いただけます。

D.学生福祉国会（約180分）

「Nouveau prix social(ヌーベル・プリ・ソーシャル):略してヌーベル賞」開催。

岡山県下各大学の学生に対し事前に現在社会に見られる福祉の問題を提起、その解決法を自由な発想で提案。他大学や行政、一般参加者を当日集めた疑似国会(学生福祉国会)を開催。その会場で、各大学プレゼン・討論の上投票にて「2022.Nouveau prix social(ヌーベル・プリ・ソーシャル:略してヌーベル賞)」を決定する。

この学生福祉国会での提案に規制や常識の枠は必要ないが一つだけ必要なことはリアルで有る事!!あくまで一見絵空事の様でも必ず実現可能な着地点を見つけること、そして一番は参加者をワクワクさせたか?そのアイデアが楽しい且つ、新しい着眼点であるかを基準として投票。その日通った法案(アイデア)を提案書としてまとめ岡山県へ提出。(※調整中)

※投票について、投票権を下記のような設定を目指す

投票券発行枚数は186枚(衆議院465名の40%)

事前投票権は参加大学生5大学7チーム=39

参加予定行政6地区×2=12

各大学先生5校×1名=5

リアルボイス実行委員会2

当日勉強会参加講師3

支援事業者3

以上を基本として残りを一般参加者へ投票券を発行する。一般観覧投票122名(予定)

※上記参加校等により一般投票券の発行、募集数は変動する。

■主催：リアルボイス実行委員会 共催：岡山きょうだい会

■後援予定：岡山県・岡山市・岡山県教育委員会・岡山市教育委員会・岡山県社会福祉協議会・岡山市社会福祉協議会・全国障害者とともに歩むきょうだい姉妹の会・一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会・障がい者のきょうだいの会ファーストペンギン・山陽新聞社・朝日新聞岡山総局（順不同）

■協力予定：ノートルダム清心女子大学・川崎医療福祉大学・くらしき作陽大学・中国学園短期大学・新見公立大学・岡山県・岡山市・倉敷市・総社市・玉野市・備前市等・LOOP⑩・サンクシーズ

■講師紹介(プロフィール)

【講師】小松原 修氏 (ばらさん)

佐賀大学教職大学院准教授。現在、事業構想大学院大学在学中。

インプロ歴20年以上。インプロはカナダ/カルガリーのloose moose theaterにて学ぶ。

Challenge Stage 主宰・元ITI friends。

2018年文部科学大臣表彰

【講師】鈴木 康正氏

鈴木養蜂場代表

津山ホルモンうどん研究会代表